

音で繋ぐ 心意気

星槎吹奏楽団 星槎に関わるすべての人と音楽を創りたいという
想いで、2019年春に発足しました。水曜日と土曜日に北斗校で練習し
ています。全パート募集中！！また、楽器や譜面台などの寄贈も受け付
けています。

「音で繋ぐ 心意気」という宮澤会長のメッセー
ジの下、団員一同精一杯練習に励んでいます。
皆様のご協力・ご支援をお願いいたします。



♪活動報告♪

『今年度もSAABで演奏しました！！』



星槎吹奏楽団 SAAB演奏チーム

星槎中学校 5名 / 星槎高校 4名 / 北斗校 4名 / 湘南校 3名 / 大宮校 2名 / 星槎国際湘南 2名 / 星槎国際立川 4名 / 星槎国際八王子 1名 / 職員 8名

11月14日(土)、星槎高等学校で開催された **SAAB2020 (SEISA Africa Asia Bridge 2020)** の舞台上で演奏をしました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、初めてオンライン個人レッスンを取り入れたり、各校舎での練習を増やしたりするなど練習方法を工夫して臨みました。団員1人ひとりが**精一杯の力を発揮**し、無事に星槎吹奏楽団としての発表を終えることができました。演奏曲のアフリカン・シンフォニーでは**アフリカの情景や歴史を想像**し、「星槎の歌～Star Raft(ほしのいかだ)～」では、**星槎の3つの約束である「人を認める」「人を排除しない」「仲間を作る」**を伝えたいという気持ちで、音楽を通して様々な国や人々との共生を表現することに挑戦しました。ほとんどの生徒が「久しぶりにステージでの演奏で緊張した！」と言っていたのですが、全員で最後まで楽しく演奏することができました。コロナ禍でも演奏を聴いていただいた方々に、私たちの**心意気を届ける**ことができたのではないかと思います。発表の様子は星槎グループのホームページ、もしくはYouTubeから観ることができますので、当日聴くことができなかった方は是非ご覧ください！



【星槎 HP】



【YouTube】

♪各校舎の活動と今後の活動について♪

昨年のような合同練習や星槎国際湘南の野球部応援は、新型コロナウイルスの影響で実施できませんでしたが、各校舎での活動を続けました。

星槎国際立川では、**一緒に演奏できる仲間を増やそう！**という想いで、部活動体験を通して吹奏楽の楽しさをアピールし、夏休みに「吹奏楽アンサンブル体験」を実施しました。星槎学園北斗校では、定期的な**オンライン個人レッスン**やパート練習・合奏練習などの活動をしました♪次回の全体練習では、新たに「**バラの謝肉祭**」に挑戦します！イタリアの作曲家ジョセフ・オリヴァドーティの作品で吹奏楽の歴史を語る上で外せない名曲のひとつです。イタリア・ロマン派の響きを楽しみながら、吹奏楽の良い音を求めて活動していきます。



星槎国際立川でのアンサンブル体験の様子

♪お問合せ♪

星槎学園北斗校 担当：鈴木

電話：045-530-1313

メール：a_suzuki@seisa.ed.jp

